

ベトナム

主要データ

国名〔英名〕	ベトナム社会主義共和国〔Socialist Republic of Vietnam〕
面積(km ²)	331,210
海岸線延長(km)	3,444
人口(百万人)	102.8
人口密度(人/km ²)	310.3
GDP (bUS\$)	798.2
一人当り GDP(US\$)	7,764.59
主要鉱産物：鉱石	銅、鉛、亜鉛、錫、チタン、ボーキサイト
主要鉱産物：地金	亜鉛、錫、銅
鉱業管轄官庁	天然資源環境省(MONRE: Ministry of Natural Resources and Environment)、商工省(MOIT: Ministry of Industry and Trade)
鉱業関連政府機関	ベトナム地質鉱物総局(GDGMV: General Department of Geology and Minerals of Vietnam)、鉱山冶金科学技術国立研究所(VIMLUKI)、地球科学鉱物資源研究院(VIGMAL)、放射性及び希元素技術院(ITRRE)等
鉱業法	新鉱物法(法律 No. 60/2010/QH10)が2011年7月1日施行、実施細則(No. 158/2016/ND-CP)は2016年改正、等。
ロイヤルティ	2009年11月25日付けロイヤルティ法 No. 45/2009/QH12(2016年最終改正)、タングステン・アンチモン(20%)、銅(15%)、チタン(18%)、金(17%)、プラチナ・銀・錫(12%)等
外資法	2005年11月29日付投資法 No. 59/2005/QH11(2020年最終改正)
環境規制法(環境影響調査制度、環境・排出基準の有無等)	環境保護法(No. 55/2014/QH13)、改正環境保護法(72/2020/QH14)(※2022年1月1日施行、一部条項は2021年2月1日施行)
鉱業公社	ベトナム石炭鉱物産業グループ(Vinacomin: Vietnam Coal and Minerals Industry Group)、ベトナム国営鉱物鉱山公社(Vimico: Vietnam National Mineral Corporation)
鉱業活動中の民間企業	Thai Nguyen Non-Ferrous Metals Co.、Ha Tinh Mineral and Trading Co. (MITRACO HATINH)、Sin Quyen Copper Joint Venture Enterprise、Thai Nguyen Tin Production Enterprise、Asian Minerals Resources、Masan Resources

1. 鉱業一般のトピックス

ベトナムは、アンチモン、ボーキサイト、螢石、グラファイト、鉄、マンガン、リン、レアアース、錫、チタン、タングステンなど豊富な鉱物資源に恵まれている。特に、レアアースは、中国に次ぐ第2位の埋蔵量がある。

ベトナム統計総局¹によると、GDPにおける鉱業が占める割合は5.55%、鉱業全体としては、2020年は前年比-7.5%であった。マイナスとなった要因は、主に鉱業支援サービスと原油・天然ガス採掘によ

¹ <https://www.gso.gov.vn/en/data-and-statistics/2021/07/statistical-yearbook-of-2020/>

るものであった。しかし、金属鉱業に限れば、2017年以降のGDPは大幅な増加傾向にあり、2020年は前年比13.2%増となった。また、2019年末時点で金属鉱業に従事する企業は328社であり、鉱業に従事する企業の数は過去10年間で急速に増加している。但し、鉱業分野は国営ベトナム石炭鉱物産業グループ(Vinacomin)によって支配されている。

ベトナムの鉱業においては、インフラ、ロジスティックス、より強固な持続可能な鉱業の実施と規制、高い鉱業税制、石炭・ボーキサイトを除いた鉱山が小規模であること、深部への高コストの深部開発、旧式の技術、環境問題、低い安全基準、違法採掘が課題となっている²。

2. 鉱業政策のトピックス

(1) 鉱物の探査、製精錬及び利用のための計画（2021～2030年）

政府は2020年4月、2021～2030年までの「鉱物の探査、製精錬及び利用のための計画」を準備するタスクを開始した。石油、石炭、ウラン・トリウム等の放射性鉱物等を除く鉱物が対象となる。これら鉱物は、金鉱石・銅・ニッケル・モリブデンのカテゴリー、鉛・亜鉛・クロム・マンガン鉱石のカテゴリー、ボーキサイト・鉄鉱石・チタン鉱石・黄鉄鉱・石英等のカテゴリー、錫鉱石・アンチモン鉱石等のカテゴリー、宝石・希土類のカテゴリー、グラファイト・蛍石等の産業鉱物のカテゴリー、鉱水・温泉水のカテゴリーの7種類に分類される。

計画は、前期で実施されてきた探査・採掘・生産等の結果を引き継ぎ、調査結果・予測分析データ・その他最新情報に基づいた実現可能なシナリオを策定するもので、既存の個別鉱物等の計画とも整合性をとる必要があるとしている。また、これらは2017年11月24日付け制定の計画法及びそれに基づく2019年5月7日付けの関連細則に沿って策定される。

(2) 鉱物の探査、開発、加工、使用、輸出活動に対する国家管理のさらなる強化に関する指令 (No. 38/CT-TTg、2020年10月10日 MONRE 発表)

(主な内容)

- ・ 先進的な加工技術を持つ鉱物加工プロジェクトの計画のみ追加すること。
- ・ 鉱物の探査・開発・加工・建築資材としての利用に関する計画を立てること。
- ・ 鉱物の輸出入活動を厳格に管理すること。
- ・ 鉱物活動の検査・審査の強化については、省および中央管理都市の人民委員会は、2019年1月1日前に承認された管轄下の鉱物計画の見直しを指示し、省の計画の中で、その地域の天然資源の保護・開発・利用に関する計画の内容を策定し、計画法の規定に従って首相に提出して承認を得る必要がある。
- ・ 天然資源環境省および関連省庁と緊密に連携し、鉱物活動が禁止されている地域を特定する。天然林に関する計画を見直す。
- ・ 天然資源環境省が散在鉱物区・小規模鉱物区として画定・発表した鉱物区の探査・開発許可状況の調査・検討・評価の実施。
- ・ 天然資源環境省が許可権限を持つ組織・個人を含め、地方で鉱物を開発する組織・個人による鉱物採掘権付与料の支払い状況の調査・評価の実施。
- ・ 天然資源環境省による規則に基づく、年間鉱物採掘権料の支払い義務の履行の指示、促進と各企業による上記集計と天然資源環境省への提出。
- ・ 鉱物活動の検査・審査を強化し、鉱物の開発・加工における環境保護、特に河川敷の砂礫の開発・利用に重点を置き、法律に基づき、環境汚染を引き起こしている非効率な開発地域の採掘停止、閉山、環境の改善・修復を断固として行い、違法な鉱物の開発・取引・輸送・輸出を厳しく取り締

² Vietnam Mining and Resources profile - Austrade

<https://www.austrade.gov.au/ArticleDocuments/4573/Vietnam-mining-and-resources-profile.pdf.aspx>

まり、規則に基づき期限切れの鉱物採掘権の閉山を審査・検査する。

(3) 環境保護法の改正

2020年11月17日、ベトナム国会は環境保護法(72/2020/QH14)を可決し、2014年環境保護法を改正した。

改正環境保護法には、新しい概念として、予備的環境影響評価が導入された。予備的環境影響評価は、グループIのプロジェクトに該当した場合に適用され、建設に関する投資、投資政策決定の提案、または投資方針の承認のためのFS段階で実施する必要がある。プロジェクトは、環境に与えるリスクの度合いに応じて区分され、Iが最もリスクが高くIVはリスクが小さいとする4つのグループに分類される。また、これまでの環境影響評価の対象基準は明確ではなかったが、環境に悪影響を及ぼす一定のリスクがあると考えられるプロジェクト、グループIに該当するプロジェクトや鉱物資源や水資源の開発を伴うプロジェクトのほか、人々の移住や再定住を必要とする場合等のグループIIのプロジェクトを対象とすることが規定化された。

(4) 国立鉱物保護区の鉱物管理に関する法令を公布(2021年4月2日)

ア. 国の鉱物埋蔵量と国の鉱物埋蔵量の期間を定義、承認、調整

- ・ 国家鉱物資源保護区の画定は、鉱物法第29条第1項の規定を満たし、鉱物の探査、採取、加工、利用の計画に該当しないことが必要である。
- ・ 国家鉱物保護区の最大期間は、首相の承認決定により50年となっている。特別な場合、一部の地域や特定の種類の鉱物については、首相の決定により、国家鉱物保護期間を50年より長く、70年以下にすることができる、等。

イ. 鉱物の管理と保護、および国の鉱物保護区での投資プロジェクトの実施

- ・ 国家鉱物保護区内の鉱物は、鉱物法、鉱物法のいくつかの条文の実施を詳述した政府令、および本政令の規定に従って厳格に保護されなければならないことを明確に規定。
- ・ 国家鉱物保護区として画定された地域での投資プロジェクトの実施中は、プロジェクト投資家は次の責任を負う。①プロジェクト実施地域内の鉱物を保護し、所定の判断を行うこと。②投資・建設プロジェクトの実施を利用して、国家鉱物保護区内にある鉱物を利用することは禁止等。

(5) 鉱物法の改正

2021年10月2日付天然資源環境省ニュースリリースによると、2010年に鉱物法を施行してから10年以上が経過した。その間、実務の変化に伴い、問題に対応できるように同法の規定を修正・補足する必要が出てきた。現在、実務のガイドラインや党の政策を制度化しているところである。ベトナム地質鉱物総局では、鉱物に関する政策・法律の影響を評価・総合し、2021~2025年の期間に2010年鉱物法に代わる新法を策定する計画を立てている。

3. その他トピックス

(1) Masan Resources 社子会社、独 HC Starck 社からタングステン事業を買収完了

2020年6月10日付け地元メディアによると、ベトナム資源開発会社 Masan Resources (MSR) 社子会社の Masan Tungsten Limited Liability Company (MTC) が、独 HC Starck 社のタングステン事業買収を完了した。これにより、MSR 社の事業規模は、従来の3.5倍となる4.6bUS\$が見込まれている。HC Starck 社のタングステン事業は高品質タングステン粉末の開発製造分野では世界有数で、MSR 社は世界トップのタングステン製品供給メーカーになることを目指している。

(2) 三菱マテリアル、Masan High-Tech Materials 社への出資

2020年10月26日、三菱マテリアルが、Masan High-Tech Materials (MHT) 社に出資することを発表した。出資額は90mUS\$で、この時点では2020年11月までに出資を完了し、三菱マテリアルの株式持分比率は10%となった。

三菱マテリアルは出資を通じて、タングステンリサイクル事業における共同事業の立ち上げ、高品質タングステン粉末製造に関する技術提携等のタングステン中流域事業での協業について検討する。また、MHT 社は世界有数のタングステン埋蔵量を誇る Nui Phao 鉱山（ベトナム、タイグエン省）の権益および鉱石から高付加価値タングステン化合物への製錬能力を有していることから、タングステンの安定調達も図るとした。

(3) ベトナム Nguyễn Xuân Phúc 国家主席のラオス公式訪問

2021年8月9日～10日にかけて、Nguyễn Xuân Phúc 国家主席がラオスを公式訪問、ラオス Thongloun Sisoulith 国家主席兼人民革命党書記長等と会談した。この期間中、政府間協力及び民間投資に関する協力文書の調印式が行われた。ラオスの Bolikhamsai 県 Borikhane 郡の錫鉱山コンセッション契約、同県 Pakkading 郡 Namsung 村のカリウム・鉛の探査に関する契約、ベトナム国営石炭鉱物グループと Phongsubthavy Group のラオスにおける鉱物の探査、開発、および処理に関する覚書等14の政府間協力及び民間投資に関する協力文書が締結された。

(4) 第8回 ASEAN 鉱物大臣会合 (AMMin8)、第21回鉱物に関する高官会議 (ASOMM21)、第14回 ASOMMM+3 会合をホスト国として開催

ベトナムがホスト国となって、第8回 ASEAN 鉱物大臣会合 (AMMin8)、第21回鉱物に関する高官会議 (ASOMM21)、第14回 ASOMMM+3 会合、といった関連会合が2021年10月4日から8日に開催され、ASEAN 鉱物協力行動計画 (AMCAP-III) フェーズ2 (2021-2025)³が採択された。

なお、AMCAP-III フェーズ2 (2021-2025) の全体のテーマは、「2021～2025年は、貿易と投資を強化し、持続可能な鉱物開発のための協力と能力開発を強化することにより、ASEAN の社会経済的繁栄と環境保全 (environmental well-being) のための先進的で進歩的な ASEAN 鉱物セクターを創出する」とされている。フェーズ2では、フェーズ1 (2016～2020年) から引き続き、次の4つの領域で取組が実施される。

- ① 鉱物の貿易と投資 (TIM)
- ② 持続可能な鉱物開発 (SMD)
- ③ 鉱物の能力開発 (CBM)
- ④ 鉱物情報およびデータベース (MID)

(2021.12.03 ジャカルタ事務所 白鳥智裕)

³ [https://asean.org/wp-content/uploads/2021/11/AMCAP-III-Phase-2-](https://asean.org/wp-content/uploads/2021/11/AMCAP-III-Phase-2-Final.pdf#:~:text=The%20ASEAN%2B3%20Minerals%20Cooperation%20Work%20Plan%20%282016-2020%29%2C%20adopted,lines%20are%20on%20track%20for%20accomplishment%20by%202021.)

[Final.pdf#:~:text=The%20ASEAN%2B3%20Minerals%20Cooperation%20Work%20Plan%20%282016-2020%29%2C%20adopted,lines%20are%20on%20track%20for%20accomplishment%20by%202021.](https://asean.org/wp-content/uploads/2021/11/AMCAP-III-Phase-2-Final.pdf#:~:text=The%20ASEAN%2B3%20Minerals%20Cooperation%20Work%20Plan%20%282016-2020%29%2C%20adopted,lines%20are%20on%20track%20for%20accomplishment%20by%202021.)